



2024年5月14日

各位

会社名 株式会社 安藤・間 (呼称:安藤ハザマ)
代表者名 代表取締役社長 国谷 一彦
(コード番号 1719 東証プライム市場)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長 山田 英輔
(TEL. 03 - 3575 - 6094)

2024年3月期通期の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期通期(2023年4月1日～2024年3月31日)の業績予想と本日公表の実績値との差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期通期(2023年4月1日～2024年3月31日)

連結業績予想と実績値との差異

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	400,000	20,500	19,700	13,600	86円92銭
実績値(B)	394,128	18,591	18,545	13,878	88円64銭
増減額(B-A)	△5,871	△1,908	△1,154	278	
増減率(%)	△1.5	△9.3	△5.9	2.0	
[ご参考] 前期実績 (2023年3月期)	372,146	19,853	19,608	15,187	94円02銭

2. 2024年3月期通期(2023年4月1日～2024年3月31日)

個別業績予想と実績値との差異

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	369,000	19,500	19,000	13,300	85円00銭
実績値(B)	362,606	16,860	17,076	12,997	83円01銭
増減額(B-A)	△6,393	△2,639	△1,923	△302	
増減率(%)	△1.7	△13.5	△10.1	△2.3	
[ご参考] 前期実績 (2023年3月期)	344,804	18,264	18,433	14,535	89円98銭

3. 業績差異の理由

(1) 個別業績

売上高については、一部の大型工事の進捗率が当初想定を下回ったことにより、前回予想を下回りました。

利益面については、建築の手持ち工事を中心に採算性が向上したものの、本日付で別途開示した「(開示事項の経過) 施工中の工事に係る追加費用等の発生について」のとおり追加費用等の発生を織り込んだこと、土木の一部大型工事において採算が低下したこと、また、人件費や

営業経費の増加により販売費及び一般管理費が前回予想を上回ったことから、営業利益、経常利益および当期純利益とも、前回予想を下回りました。

(2) 連結業績

個別業績の差異のほか国内子会社の業績改善により、営業利益および経常利益は前回予想を下回ったものの、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回りました。

以 上